

社会が大きく変化しています。
職場も職員の意識も変わってきています。

① 仕事の内容が変わってきています。

- 課題内容の複雑化・高度化
- 専門化、細分化
- 国際化、グローバル化への対応

② 仕事の仕方が変わってきています。

- ライン中心からスタッフ中心に
- 短期間で結果が求められる
- 個人の責任が重くなっている
- 評価主義、成績主義の浸透

③ 職員の意識が変わってきています。

- 職員間の競争心の激化
- 組織への帰属意識の低下、個人主義の台頭

④ 職場の人間関係が変わってきています。

- 職場のコミュニケーションの低下
- 職場の人間関係の希薄化

このような変化は、公務の職場においても少なからず生じています。部下との接し方についても、その変化に合わせて変えていく必要があります。あなたが部下の時に体験してきた方法が、現在の職場、部下に適しているとは限りません。

このままの状態が続くと、職場の人間関係が一層希薄化し、コミュニケーションが取れなくなる可能性があります。

突然、部下が職場に出勤しなくなりました。

そのとき、あなたはどうしますか。

部下の性格もわからず、悩んでいたことも知らない。

どうしてこうなったのか、原因が分からない。

どうしたらよいのか？